

構想・計画段階における環境配慮のあり方に関する検討状況について

平成25年11月28日

環境都市推進課

1. 検討会の発足

環境都市推進課（環境アセスメント担当職員）

〈アドバイザー〉

鈴木陽一氏（東北大学電気通信研究所教授、仙台市環境審議会委員（副会長））

中静透氏（東北大学生命科学研究科教授、仙台市環境審議会委員）

平吹喜彦氏（東北学院大学地域構想学部教授、元仙台市環境影響評価審査会 委員）

風見正三氏（宮城大学事業構想学部教授）

原科幸彦氏（東京工業大学名誉教授 元国際影響評価学会会長）（予定）

2. 主要な論点

- ・情報公開のあり方
- ・住民参加のあり方
- ・民間事業の構想・計画段階の取扱い
- ・本市における開発・まちづくり関連手続きとの連関など

3. 今後のスケジュール

第1回 平成25年11月7日(木) 開催済み

第2回 平成26年1月23日(木)

以降は来年12月までに5回程度開催予定

添付：参考資料（前回の審議会資料）

- ・「構想・計画段階における環境配慮のあり方について」
- ・「構想・計画段階における環境配慮のあり方検討の流れ」